

ピリカスタンプラリー ～MAPで巡る美利河の歴史～

歴史チーム（山崎騎士 湯元来輝 榊原愛歌 佐藤瑞希 豊島弥桜）

要約(目的)

美利河地区の歴史、文化的な資源を保護・活用及び伝承するとともに今金町における歴史文化の発信方法を提案する。

課題

美利河地区の歴史が知られていない。

原因

- 郷土教育が教育の継続が出来ていない
- 歴史に関わる人が少ない(ボランティア不足)

解決策

歴史を絡めたスタンプラリーを作成し、まずは町民の方々に美利河地区の歴史を知ってもらう。

MAP案

対象者

- 町民の方々
(特に小学生、中学生)
- 観光客

スタンプの設置場所(予定)

- カイギュウの発見場所
- マンガン鉱入口付近
- 砂金採掘遺構
- 旧石器文化館
- 美利河ダム

「歩いて学ぼうピリカの歴史」(スタンプラリータイトル)
自分の足で見て回り、スタンプ設置場所のあるクイズを解きながらスタンプラリー！スタンプの数や撮った写真をSNSなどに投稿してもらうことで特典が付く。



ピリカカイギュウ レプリカ



砂金採掘遺構

ピリカスタンプラリー



↑美利河地区の地図
(見本)



↑スタンプの台紙
(見本)

MAPによる効果

- 郷土教育を補える(MAP作りを町民と共同作業)

町民、地元の中学生と美利河地区の問題点を模索



- 今金や美利河地区の歴史に興味を持つことができる。

地元の中学生と地域の歴史に詳しい方のお話を聞く



効果

今回のプロジェクト企画を通して町内の方が美利河地区の歴史をより深く知り、今金や美利河地区の歴史を町外に発信するきっかけになる。